



よくなってきたという実感

校長 藤森 克彦

夏の激暑が嘘のように朝晩はずいぶん冷えこむようになりました。今年の冬はインフルエンザも流行するとの話も耳にしますが、今のところインフルエンザによる休みが増えているという状況は見られません。これから寒さが一段と厳しくなりますので、改めて体調管理に気を付けていきたいところです。

さて、先日学習発表会が終わりました。今回は新型コロナ感染防止の観点で、人数制限やお子さんの学年のみの鑑賞、入れ替え制など様々ご協力をいただき本当にありがとうございました。本来ならばもっと多くの方に子どもたちの活躍の場面をご覧いただきたかったところですが、致し方なく心苦しく思っております。お子さんの学年だけでなく一つ上の学年の演技などもご覧いただくと、「1年後はこんなにできるようになるんだ」とお子さんの成長を想像できる機会にもなったのではと残念に思います。

今回の学習発表会は、平素の学習活動で培ってきた技能を駆使し、できるだけ子どもたちの考えに任せ主体的・創造的に発表し合う機会にしたいとの思いで創り上げてきました。既存の台本になぞって演技する従来の学芸会とは違った形となりましたが、ゼロから創り上げる過程で学んできたことも数多くあり、今後の学習にも生かすことができるのではと思っています。それぞれの学年だよりなどでも学習発表会の成果などを紹介しておりますので、ご覧いただければ幸いです。

ところで、この三日間の学習発表会の中で、学校全体がよくなってきたなど実感したことがあります。それは、発表会の司会役として代表委員会の5・6年生が交代で担当し、それぞれの学年の演技が始まる前に舞台前中央で紹介アナウンスをしてくれた時のことです。司会役がしゃべろうと前に立つと、会場で鑑賞している子どもたちが一斉に静かになるのです。以前は、ざわざわしている状態が収まらず、司会役が「静かにしてください」と何度もアナウンスしてやっと始まるという光景がほとんどでした。「静かにしてください」が常套句であるかのようになっていたのです。それがいまや、静かにするよう促すこともなく、さっと司会役の紹介が始まっているのです。三日間を通して「静かにしてください」のアナウンスは一度もありませんでした。当たり前と言えば当たり前のことですが、私が今まで勤務した学校ではこういうことはなくすごいことだと思います。まさに「子どもたちに任せたら子どもたちがやる」「その雰囲気を周りの子どもたちも広げていく」ことを重ねてやってきたことの成果だと思います。

少しさかのぼりますが、10月の大一体育祭の時、閉会式の「おわりの言葉（あいさつ）」は6年生の二人が担当でした。そのときは結果発表と表彰のあとで全体的にボルテージが上がって、なかなか全体が静かになりませんでした。でも二人は「静かにしてください」とはアナウンスせず、静かになるまでずっと待っていました。そして徐々に静かになってきて、そろそろあいさつを始めていいかなというときです。二人はたぶん、一番近いところにいる私に対し「もう始めていいですか」という確認を私にしてくるのではないだろうか。そのとき私は「始めていいよ」と返すか「二人で決めていいよ」と返すか迷いました。ところが、全く予想外で、二人は全体の状況を見て自分たちで判断してあいさつし始めたのです。二人にとっては、はじめからそうするものだと思っていたかもしれません、普通にできるようになったことはとてもうれしく、私にとって忘れられないシーンとなりました。

学習発表会の児童鑑賞日の最後、代表児童6年月組木村涼人さんによる「おわりの言葉」がありました。とても素晴らしいだったので、その内容を紹介して学習発表会の幕を下ろしたいと思います。

今回の発表会は、毎日の学習の中で身に付けたことをうまく使うことを目標に行いました。皆さんは毎日学習してきたこと出せましたか。私はこの発表会を通じて、もののまとめ方や仕事の分担など、自分一人ではできないことがあるんだということ身をもって知ることができました。皆さんも今回の発表会をきっかけに、学んだことを繰り返しやってみたり改善したりしながらどんどん生かし、学校やほかの場所でも活躍していくください。おわります。

学習発表会を終えて

学習発表会委員長 滝川 幸恵

【スローガン】

成長したわたしたち 学習成果の花を咲かせよう
そして新しいステージへ

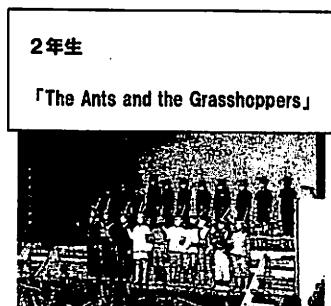
11月17日・18日・19日の3日にわたり、4年ぶりの学習発表会が開催されました。1年生から4年生までは初めての、5・6年生にとっては低学年以来の、そして小学校生活最後の学習発表会です。開催にあたり保護者の皆様にはお子さんの体調管理や衣装の準備をはじめ、学年ごとの完全入れ替え制等、例年と異なる形式での学習発表会への多大なるご理解・ご協力をいただき、ありがとうございました。

さて、今回は子どもたちが内容を考え、表現方法を工夫し、自分たちで創り上げる試みをした学習発表会もありました。発達段階の違いこそありますが、学習したことを生かして台詞の言い方や動き方を話し合ったり、学習内容を聞き手に分かりやすく伝えられるように発表の仕方を考えたりして、子どもたちが主体となって工夫して取り組みました。どの学年も趣向を凝らし、自分たちの成長した姿や学習の成果をお見せすることができたと思います。また、各学年の発表の紹介は、代表委員会の児童が務めました。大一のリーダーとして前に立ち、立派に役割を果たす姿は、憧れの対象としてきっと低学年の子どもたちの心にも刻まれたことでしょう。まさに「学習成果の花を咲かせ」て、成長した姿が存分に垣間見た学習発表会だったと思います。

そして、これがゴールではなく、学習発表会の取組を通して自信を付けた子どもたちが、次のステージに向けて更なる成長を続けていくことを期待しています。



1年生「おはなししたいす」



2年生

「The Ants and the Grasshoppers」



3年生「大人になりたい子どもたちと
子どもになりたい大人たち」

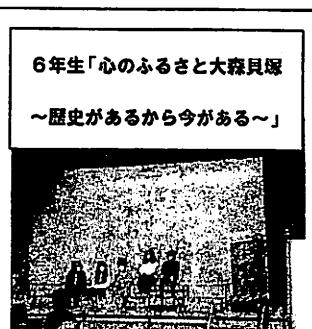


4年生「昔、今、そして未来」



5年生「大一 seasons

~私たちの春夏秋冬~」



6年生「心のふるさと大森貝塚

~歴史があるから今がある~」

3年「大人になりたい子どもたちと子どもになりたい大人たち」

3年担任 藤田 貴城

学習発表会に向けて練習を頑張ったり話合いを重ねたりして頑張ってきました。初めての行事に期待を膨らませながら夢中になって取り組みました。慣れていくにつれて演技や演奏に磨きがかかり、最後は4クラスの良さが一つに合わさった3年生らしい発表ができました。また、他学年の発表を鑑賞したことでも学びがあり、ふりかえりシートには来年度以降を見据えた内容のものが多く見られました。劇中にもありましたが、子ども達は上級生や大人を見て憧れぐんぐん成長していきます。温かく見守りつつサポートしていく、2022年をしっかりと締めくくっていきたいと思います。

児童の前での発表頑張りました。



小道具の作成 楽しんだり話合ったり黙って集中したりと、みんなで協力しながら進めました。

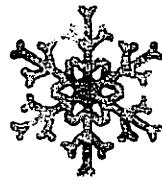


年間重点生活目標「大一ABCを身に付けよう」

今月の生活目標

生活のめあて
保健のめあて
給食のめあて

正しい姿勢でお話しを聞きましょう
うがいと手洗いをしよう
きれいに手を洗おう



年2月の行事予定

日付	曜日	主な行事	日付	曜日	主な行事
1	木	和楽器授業(5年) 縦割り班会議(5・6年) 卒アルバム写真撮影(6年)	17	土	
2	金	クラブ発表① 委員会	18	日	
3	土	土曜授業日(学校公開) ドリームジョブ(5年)	19	月	大森貝塚学習成果発表会(4年) 学期末個別学習①
4	日		20	火	放送朝会 学期末個別学習② 保護者会(6年)
5	月	安全指導日 フレンドタイム 縦割り班会議(5・6年)	21	水	音楽朝会
6	火	放送朝会 避難訓練 煙ハウス訓練(3年)	22	木	給食終 社会科見学(5年) 学期末個別学習③
7	水		23	金	終業式
8	木	社会科見学(6年)	24	土	
9	金	クラブ発表② クラブ	25	日	
10	土		26	月	冬季休業始
11	日		27	火	
12	月	すくすくスクール(最終)	28	水	
13	火	放送朝会 フレンドタイム 縦割り班会議(5・6年)	29	木	閉庁日
14	水	体育朝会 脊柱側わん症検診(5年) ネットリテラシー出前授業(6年)	30	金	閉庁日
15	木	体育朝会 家庭科りんご授業(5年)	31	土	閉庁日
16	金	児童集会 フレンドまつり			

年末年始について

- ① 12/29(木) 17時～1/4(水) 8時
は夜間等電話委託の業務はお休みとなります。
- ② 12/29(木)～1/3(火)は年末年始の閉庁日につき入校できません。

生活指導部より

生活指導部 近藤 千絵

師走に入り、世の中が慌ただしくなる時期です。16時30分頃を過ぎるとあっという間に陽が落ちるようになり、大一の子どもたちの放課後の過ごし方が心配です。

- ① 約束の帰宅時刻は守られていますか？
 - ② 自転車に乗る時、ヘルメットの着用やライトの点灯は確実でしょうか？
 - ③ 自動車・バイクのドライバーから認識されやすい服装でしょうか？
 - ④ 早寝・早起き・手洗い・うがい・水分補給など体調管理は万全でしょうか？
- 事故・事件に巻き込まれないために、今一度、お子さんと確認をよろしくお願ひします。
また、学期末にあたり学習用具の計画的な持ち帰りを担任より声かけをします。

冬休みの過ごし方についても、お便りを配布し指導する予定です。安全第一・健康第一で新年を迎えるよう、引き続きご協力をよろしくお願ひします。

リレーコラム 「かかわる、創る」

1年担任 片岡 菜月

1年生の子どもたちは、今学期より本格的に始動した当番活動や係活動に意欲をもって取り組んでいます。1年松組では「学級全体を明るく楽しくする係」について学期初めに話し合い、9つの係ができました。朝の会のコーナーで活動の様子をみんなに知らせたり、帰りの会の時間を使って出し物をしたりしていく中で、日に日に活動内容が豊かになっていくのが感じられます。このような活動を通して、自分一人ではできないことも周りの人々に助けてもらい、支え合い、教え合うことでできることが増え、楽しいことが増え、新しくできることを「創り上げて」いきます。まさに、人と人のつながりあう、「かかわり」「創る」場であると、今1年の担任として改めて感じています。